

一般社団法人ハートリボン協会では、「ボランティア行動規範および倫理規定」を定めております。以下の内容を確認し、同意のうえボランティア登録を行ってください。

一般社団法人ハートリボン協会 ボランティア行動規範および倫理規定

本規定は、ボランティアとして活動に参加される皆さま（以下「ボランティア」という）が、安全に、そして安心して活動に専念できるよう、遵守すべき倫理と行動の基準を定めたものです。ボランティア登録及び参加にあたっては、本規定のすべてに同意していただく必要があります。

<理念の理解と尊重>

一般社団法人ハートリボン協会（以下「本協会」という）は、「親子支援、食と体験」をテーマに、子どもたちが心身ともに健やかに育つために、「食と体験」をテーマにした親子支援を通じて、子どもたちに未来への力を届ける活動を行っています。ボランティアは、本協会の活動理念を深く理解し、その実現に向けて誠実に行動します。

<子どもの安全確保と権利擁護>

ボランティアは、いかなる場合も子どもの安全と人権を最優先に考え、適切に接しなければなりません。

1. 体罰・暴言の禁止：子どもに対して、いかなる理由があっても体罰、暴力、暴言、無視、または威圧的な態度をとることを禁止します。
2. 適切な距離感の維持：子どもと一対一で密室になる状況を避け、常に他のスタッフやボランティアの目が届くオープンな環境で活動します。
3. ハラスメントの防止：性的な言動、身体への過度な接触、特定の児童に対する臍膺（ひいき）や差別的な扱いは絶対に行いません。

<個人情報の保護とプライバシーの遵守>

活動を通じて知り得た、子どもたち、保護者、他のボランティア、および関係者の個人情報やプライバシーの保護を徹底します。

1. 守秘義務：活動中だけでなく、ボランティア辞退・退会後も、活動中に知り得た個人情報や非公開の情報を第三者に漏洩してはなりません。
2. 写真・動画撮影の制限：本協会の許可なく、活動中の子どもやスタッフの写真・動画を撮影することは禁止します。
3. SNS・インターネットへの投稿禁止：本協会の許可なく、個人を特定できる写真、名前、エピソードなどを個人のSNS（X、Facebook、YouTube、TikTok、LINE、Instagram、ブログ等）に投稿することを固く禁じます。

<適切なコミュニケーションと私的交流の禁止>

子どもたちや保護者との間で、健全かつプロフェッショナルな関係を維持します。

1. 連絡先の交換禁止：本協会の許可なく、子どもや保護者と直接連絡先（電話番号、メールアドレス、LINEなどのSNSアカウント）を交換することを禁止します。
2. 私的な約束・プレゼントの禁止：活動時間外に私的に会う約束をしたり、特定の子どもに個人的な金品の授受やプレゼントを行ったりすることはできません。

＜安全管理と衛生基準の遵守＞

こども食堂などの活動において、安全で衛生的な環境を提供するために以下の事項を徹底します。

衛生管理の徹底：調理や配膳に関わる際は、手洗い、消毒、検温、髪の毛や服装の衛生管理を徹底し、食中毒や感染症の予防に努めます。

体調管理と報告：発熱、下痢、その他感染症の疑いがある場合は、速やかに活動担当者に連絡し、参加を見合わせます。

＜政治・宗教・営利活動の禁止＞

ボランティア活動の場を利用した、特定の政治活動、宗教活動、または自己の営利を目的とした勧誘・宣伝行為は一切禁止します。

＜違反時の措置＞

ボランティアが本規定に違反した場合、またはボランティアとして不適切な行為があると本協会が判断した場合は、ボランティア登録の抹消、および今後の活動への参加をお断りすることがあります。また、重大な規約違反や法令違反により、本協会または第三者に損害を与えた場合は、法的責任を問われる場合があります。

＜本規定の変更＞

当協会は、社会情勢や活動内容の変化に応じて予告なく、本行動規範および倫理規定を変更、追加または廃止することがあります。

ボランティア行動規範および倫理規定制定：2026年7月29日